

教員養成教育の自律的 「質保証」システムの始動

平成26年3月9日(日)

13時～17時 [受付/12時30分～]

会場 TKPガーデンシティ品川「グリーンウィンド」 東京都港区高輪3-13-3 SHINAGAWA GOOS 1F

定員 100名(先着順受付)

参加申込方法 裏面の参加申込書に記入のうえ、
2月28日(金)までにFAXにて、お申込みください。

参加
無料

プログラム

第一部 | 13:00-14:45

- 1 基調講演「教員養成機関の連合による自律的質保証への期待」
徳永 保 (筑波大学学長特別補佐・教授、国立教育政策研究所総括客員研究員)
- 2 教員養成教育の日本型アクレディテーション・システムの開発研究 (報告)
－「教員養成教育の評価等に関する調査研究」プロジェクトの検討内容報告－
岩田 康之 (東京学芸大学教授)
佐藤 千津 (東京学芸大学准教授)
渡邊 恵子 (国立教育政策研究所教育政策・評価研究部部长、東京学芸大学客員准教授)

第二部 | 15:00-17:00

- 1 パネルディスカッション「教員養成教育のピア・レビューと質的向上」

パネリスト

(五十音順)

岩田 康之 (東京学芸大学教授)
小林 稔 (京都教育大学教職キャリア高度化センター教授)
平本 正則 (横浜市教育委員会教職員人事部教職員育成課長)
森山 賢一 (玉川大学教授)

コーディネーター(司会) | 玉井 康之 (北海道教育大学教授)



日本型教員養成教育アクレディテーション・システムの始動に向けて

東京学芸大学では、教員養成教育の質的水準の向上のため、教員の実践的指導力を養成するカリキュラムやそのための組織運営体制などの評価のありようについて調査研究を行い、2010～2013年度までの4年間のプロジェクトとして「教員養成教育の評価等に関する調査研究」を推進してきました。

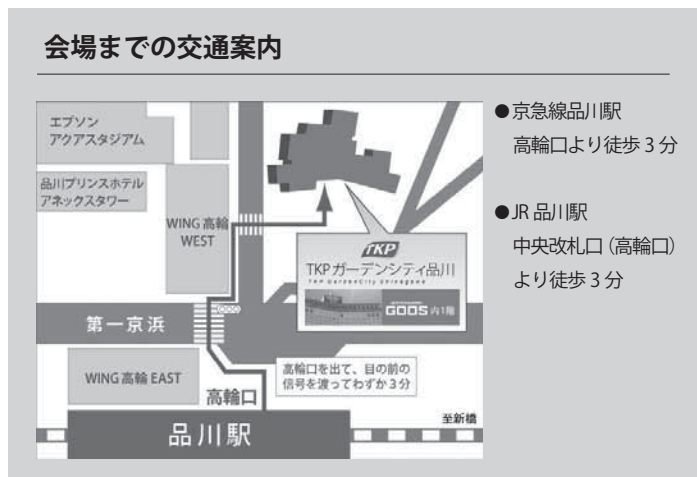
これまでに、海外での実地調査や国内の大学、評価機関、教育委員会等への訪問調査及びアンケート調査等を実施し、またこの間に2回のフォーラムを開催し、調査研究の進捗状況を報告するとともに広く関係者と意見交換を行ってきました。

今年度はさらに、策定された評価基準を基に試行評価を行い、それらより得られた成果を反映させ、教員養成教育の日本型アクレディテーション・システム構築のための基盤を整備しました。

これまでの成果を踏まえ、2014年度からは20

大学程度のご協力を得て、相互評価活動を進めます。各大学が主体的かつ恒常的に自身の大学の教育内容や方法・組織を検証し、さらに大学間の相互評価を行うことにより、自律的な教員養成教育の質保証システムが確立することを目指します。

多くの教員養成機関のお力添えをいただければ幸いです。



キ-リ-ト-リ

参加申込書 [2月28日(金)必着 定員100名(先着順受付)]

FAX:042-329-7118

教員養成教育の評価等に関する
調査研究フォーラム

◎必要事項をご記入のうえ、FAX送信してください。

郵便番号	
住所	
ふりがな	
お名前	
勤務先	
連絡先	電話番号
	e-mail

※いただいた個人情報は、フォーラムの運営以外には使用しません。